

「地層処分事業に係る 社会的側面に関する研究」の募集

応募締切：2020年3月19日（木） 正午必着

エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社は、原子力発電環境整備機構（以下「機構」）が実施する「地層処分事業に係る社会的側面に関する研究支援事業Ⅱ」（以下「本事業」）の運營業務を受託しました。

機構には、全国各地で実施している説明会等において地層処分事業に係る「技術面・地球科学的な側面」に加え、「社会的な側面」に関するご質問が多く寄せられています。

また、「特定放射性廃棄物の最終処分に関する基本方針」において、「社会的側面に関する調査研究を進めていくことが重要であり、国および機構は、そうした調査研究が継続的に行われるよう、適切に支援していく」ことが明記されました。

こうした状況を踏まえて、機構は、社会的な側面に関する研究の広がりや深まりにつながるよう2018～2019年度に引き続き、本事業を実施するものです。

多様な分野の研究者の皆様からの、積極的なご応募をお待ちしております。

事業名	2020年度・2021年度 地層処分事業に係る社会的側面に関する研究支援事業Ⅱ
支援対象の研究	地層処分事業に係る社会的側面に関する研究
応募資格 (研究代表)	大学・公的研究機関に属する研究者
研究支援期間	契約後（2020年4月上旬頃を予定） ～2021年11月（約1年8ヶ月間）
支援金額	1研究あたり100～500万円（税抜）


〈研究分野の例〉

- 法学
- 経済学
- 政治学
- 環境政策
- 環境社会システム
- 人文地理学
- 哲学・倫理学
- 社会学
- 社会心理学
- 科学社会学
- 科学技術史
- 科学技術社会論
- ブランドコミュニケーション
- デザインシンキング
- 地域研究
- 等


※関連情報は、下記ページをご覧ください。

- 応募書類に関する情報
<https://www.mri-ra.co.jp/information/2020/02/post-55.html>
- 前回事業に関する情報
<https://www.numo.or.jp/pr-info/pr/social.html>
- 地層処分の概要
https://www.numo.or.jp/q_and_a/all.html#category01

応募書類に関する
情報はこちら



前回事業に関する
情報はこちら



【本件に関するお問い合わせ先】

エム・アール・アイ リサーチアソシエイツ株式会社 マネジメント事業推進部
「2020年度・2021年度地層処分事業に係る社会的側面に関する研究支援事業Ⅱ」運営事務局
(担当：岡崎、落合、金子)

Email : hlw-pmo-int@ml.mri-ra.co.jp、Tel : 03-6858-3530